

決算特別委員会

- ◎ 開催日時 平成 29 年 10 月 25 日（水） 9 時 59 分～15 時 50 分
- ◎ 開催場所 議員室
- ◎ 説明員 高砂琵琶湖環境部長、鎌田警察本部長、江島商工観光労働部長および関係職員

◎ 議事の概要

1 議第102号、報第7号、報第9号および報第10号について

【琵琶湖環境部所管分】

委員からは、旧RD最終処分場特別対策事業について、地元住民の理解を得るためにも情報をより出していくとともに、住民や市も含めていろいろな新プロジェクトを組むなどして前向きに取り組んでいただきたい、侵略的外来水生植物の防除について、オオバナミズキンバイはきれいな花が咲くため、害があることが県民に伝わっていないと思われる、莫大な予算を投入していることから、もっと啓発を行い、しっかりと防除に取り組んでいただきたい、また、その他の外来植物もふえており、滋賀県の希少な生物が失われていることから、対策を検討いただきたい、などの意見が出された。

【警察本部所管分】

委員からは、少年の非行防止に向けた取り組みとして、従来から啓発活動等に取り組んでいただいているが、非行少年の根本的な問題は、大人に対する信頼感の欠如や孤独感などにあることを踏まえて、これまでの取り組みの見直しを検討されたい、高齢者を振り込め詐欺から守るシルバーガード推進事業について、特殊詐欺電話撃退装置の貸し出しが効果的であることから、ターゲットになりやすい方々に向けて、装置の台数を増やすなどの取り組みにより、被害防止に努められたいなどの意見が出された。

【商工観光労働部および労働委員会事務局所管分】

委員からは、委員からは、ワーク・ライフ・バランス企業応援事業について、企業の登録だけされているが、各企業の具体的な取り組み状況を発信することは人材確保の戦略となることから、改善の余地があるのではないかと、ココクールや虹色エモーションなどさまざまな所属でさまざまな事業をされているが、戦略性を持って一体的に実施されていない、滋賀県を売り出すためには、投入された予算が有効に活用されるよう、事業の組み直しも含めた検討をするべきではないかと、などの意見が出された。



委員会で配付された資料

- 1 決算特別委員会部局別資料（平成 28 年度歳入歳出決算）琵琶湖環境部
- 2 平成 28 年度随意契約の結果（500 万円以上の工事、物品、委託）琵琶湖環境部
- 3 決算特別委員会部局別資料（平成 28 年度歳入歳出決算）警察本部
- 4 平成 28 年度随意契約の結果（500 万円以上の工事、物品、委託）、平成 28 年度長期継続契約締結結果（7 千万円以上）警察本部
- 5 決算特別委員会部局別資料（平成 28 年度歳入歳出決算）商工観光労働部、労働委員会事務局
- 6 平成 28 年度随意契約の結果（500 万円以上の工事、物品、委託）商工観光労働部